

ブラザーグループ中期環境行動計画 2010(2008~2010)2008 年度の目標と実績

自己評価/「○」:達成、「-」:評価しない、「×」:未達成

重点施策	中期環境行動計画目標	2008年度目標	2008年度実績	自己評価	○△×																
1. 環境配慮製品設計の推進																					
1-1製品の省エネ	(1) 製品の省エネで事業所で直接排出するCO2を相殺する (2) 2008年度以降の新製品はすべてエナジースターを取得する	(1) 2008年度の単年度目標は設定なし (2) 2008年度新製品について達成する	(1) MFC- 930CDNでは前機種比30%削減 (2) エナジースターを目標通り100%取得	(1) 待機時電力削減などをエナジースター取得、他環境ラベル取得にあわせて実施 (2) 基準の強化にも拘らず達成	— ○																
1-2環境ラベルの取得	(1) 2008年度以降の新製品について市場で有力なType I ラベルを取得する (2) Type I の対象外製品はすべてブラザーグリーンラベルを取得する (3) 対象製品はすべてグリーン購入法適合製品とする	2008年度新製品について達成する	(1) 目標通り100%取得 BHM9/BHL9/BHmini9/BH9カートリッジ/ALe/BHM9-DUPLEX/TN-43J他 (2) 目標通り100%取得 Pocket jet、SU-100B、PT-190/2430PC/QL-570/580N/650TD P&H: Innovis4000 (114-S92) M&S: BS-7200C、TC-S2D、GT-782でブラザーグリーンラベル取得 (3) 目標通り100%取得	(1) エコマーク、ブルーエンジェル合せ計60機種で取得、製品の環境負荷低減に貢献 (2) 新規事業製品を含め11機種で取得 (3) 当社製品の国内グリーン購入に寄与	○ ○ ○																
2. グループ挙げてのエネルギー起源CO2排出量削減																					
2-1事業所のCO2排出量削減	(1) グループ国内事業所の CO2 総排出量 2010 年度に 1990 年度比 10%削減 (2) 海外製造拠点の CO2 排出量 2010年度に製造連結売上高あたりのCO2排出量を2006年度比8%以上削減	2008年度の単年度目標は設定なし	(1) 2008年度国内総排出量 1990年度比 19.6% 減 (2) 海外工場全体で2006年度比工場売上高当たり 7.3%削減 <table border="1" data-bbox="1647 1039 2181 1228"> <thead> <tr> <th></th> <th>P&S 事業領域</th> <th>P&H 事業領域</th> <th>M&S 事業領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2006年度(t-CO2/億円)</td> <td>1522</td> <td>11.68</td> <td>26.82</td> </tr> <tr> <td>2008年度(t-CO2/億円)</td> <td>14.38</td> <td>9.38</td> <td>31.66</td> </tr> <tr> <td>削減率</td> <td>5.5%</td> <td>19.7%</td> <td>-18.1%</td> </tr> </tbody> </table>		P&S 事業領域	P&H 事業領域	M&S 事業領域	2006年度(t-CO2/億円)	1522	11.68	26.82	2008年度(t-CO2/億円)	14.38	9.38	31.66	削減率	5.5%	19.7%	-18.1%	(1) 新規生産など生産拡大計画の延期に伴い見込んでいた排出量の増大が無かった (2) 各工場とも2008年度に集中して省エネ設備投資を行い大きな効果に繋がった	— ○
	P&S 事業領域	P&H 事業領域	M&S 事業領域																		
2006年度(t-CO2/億円)	1522	11.68	26.82																		
2008年度(t-CO2/億円)	14.38	9.38	31.66																		
削減率	5.5%	19.7%	-18.1%																		
2-2海外主要販売拠点のCO2排出削減	2008 年度から各販売拠点での CO2 排出量の把握 2010 年度中に 2012 年度を目指した削減方策・目標の策定	各販売拠点でのCO2排出量の把握	主要販社での排出量の把握を開始	ISO14001取得を推進し達成	○																
2-3製品物流でのCO2排出削減	2008 年度からグローバルな製品物流での CO2 排出量を把握を開始し 2009 年度末までに 2012 年度を目指した削減方策・目標の策定	製品物流におけるCO2排出量の把握	製品物流におけるCO2排出量の把握を開始	グローバルロジスティック会議で合意	○																
3世界の環境法規制/社会動向への対応	必要な業務プロセス/ITシステムをタイムリーに構築 (1) REACH (2) EuP (3) 各国 RoHS/WEEE (4) 2010 年度までにグループ製造拠点での化学物質管理の統制と確立 (5) 2010年度までに国内使用済み製品の回収・リサイクル	(1) REACH予備登録、SVHC含有調査のための業務システム/ITシステム構築 (2) EuP規制動向の把握、EuPに対応した環境配慮設計管理手順書の改定・強化 (3) 各国個別の規制事項への対応 (4) ブラザーEPIシステムへの化学物質管理の取り込み (5) 広域認定申請準備を完了する	(1) 調剤(プリンター用インク、トナーなど)の含有物質の内、REACH要件に該当する物質を予備登録成型品に含有するSVHC調査のためグリーン調達システムを改修し調査開始 (2) Lot6の実施措置に対応するため、関連する社内規程(製品開発、製品環境アセスメントなど)の改訂し製品開発プロセスを整備 (3) PFOSの上市及び使用制限に関する欧州指令(2006/122/EC)への対応を実施 (4) EPIシステムへの化学物質管理取り込みは未着手 (5) 申請書を提出し、環境省に事前チェックを受けた 2009年6月頃に正式な申請書を提出	(1) 本登録や情報開示(33条対応)の準備が滞りなく出来た (2) EuPが要求する環境配慮設計、及びCEマーキングに関わる業務が開始出来るようになった (3) 製品に使用する部品・材料にPFOSが含有していない事が確認出来た (4) 2009年度計画で検討 (5) 課題であった回収パートナーを確保 自社製品の回収リサイクルシステムを確立	○ ○ ○ × ○																

4環境コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> (1) エコポイント制度の充実とグローバル展開 (2) Web開示情報の充実と双方向コミュニケーション (3) 環境面での社会貢献活動の展開 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 環境保全活動の実施、展示会との連携、販売会社とのコラボレーション実施 (2) グリーン購入に最適な製品環境情報開示の確立、ステークホルダーとの双方向コミュニケーションの確立 (3) 国内外での植林実施、地域社会との連携による環境活動実施 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「ブラザーの森 郡上」での森林保全活動を3回実施、エコプラクティスを始めとする環境イベントを4回実施またブラザー販売においてエコポイント活動と回収・リサイクルとの連携を実施 (2) 製品情報サイトに環境ラベルなどの表示を実施し、ステークホルダーとのダイアログを1回実施 (3) 国内では「ブラザーの森 郡上」にて植林を2回実施、海外では中国、イギリスなどで植林を実施また、国内で地域社会への環境教育を5回実施、EPOC活動においても研究会やセミナーなどを計5回実施 	<ul style="list-style-type: none"> (1) エコポイント活動には予想以上の参加者やポイント数となり十分な成果が出た (2) ステークホルダーとの双方向コミュニケーションについてはまだまだ不十分で確立とまでは至っていない (3) 国内外を問わず環境面での社会貢献活動については十分な展開が図れた 	<ul style="list-style-type: none"> ○ △ ○
第5期環境行動計画の継続課題	<ul style="list-style-type: none"> (1) グリーン調達率100%、グリーン購入率90%以上 (2) 生産系廃棄物についてグループ製造工場埋め立てごみゼロ (3) 主要販売拠点でのISO14001認証取得 (4) BIVNのISO14001認証取得 	左記全項目を2008年度末までに達成する	<ul style="list-style-type: none"> (1) グリーン調達率 100% グリーン購入率 96.6% (2) 全工場の埋め立てごみ比率は2007年度比43%削減し0.3%ただし、中国の塗装前処理廃液の処理汚泥のリサイクルが未実施 (3) 全主要販売拠点での取得完了 (4) 2009年2月に取得を完了 	<ul style="list-style-type: none"> (1) グリーン調達はブラザー特定化学物質管理規定の遵守により達成グリーン購入については従業員の意識の向上により増加した (2) UKのトナーリサイクルを達成したことにより向上 (3) 主要販売拠点以外にも広く展開 (4) 現地スタッフ主導型で予定通り取得 	<ul style="list-style-type: none"> ○ × ○ ○